

活動プログラム

団体名（ 日本ボーイスカウト岡山連盟 ）

1. 事業内容

<input type="checkbox"/> 子どもたちの生活習慣や学習習慣の確立に関する活動
<input type="checkbox"/> 不登校（傾向）児童生徒対象の体験活動
<input checked="" type="checkbox"/> 自然体験、生活体験、社会体験に関する活動
<input type="checkbox"/> 家庭教育支援に関する活動

※複数選択可

2. 活動プログラム名

「	レッツ エンジョイ キャンピング 2023	」
---	-----------------------	---

3. 目 標（ねらい）

※プログラムを通して、参加者に身に付けさせたい力、はぐくみたい姿等
キャンプスキル（野外炊事・テント宿泊・地図とコンパス等）と防災スキル（ロープワーク・救急法等）について学ぶことを通して、自分の立場を考えて、相手のために行動することの大切さを知り、家族やスタッフと互いに助け合おうとする気持ちを育てる。

4. 活動計画 ※対象者の活動及び活動実施に向けた研修会等を記載してください。

回	★目標 ・活動内容・対象・参加者人数・スタッフ人数・会場等	◆目指す参加者の姿 (評価方法)
第1回	★プログラムの効果的な実施に向けて、活動の目標や参加者への関わり方について共通理解を図る。 ・活動内容：講師による講話・ワークショップ 会場確認 ・対象：実施当日のスタッフ大人10名スカウト10名程度 ・会場：国立吉備青少年自然の家キャンプ場	◆活動の目標や、キャンプ活動・防災に関する指導の留意点、参加者への関わり方について共通理解することができている。
第2回	★キャンプスキルや防災スキルの学習を通して、自分の立場を考えて、相手のために行動する大切さを知り、互いに助け合おうとする気持ちを育てる。 9月30日～10月1日の1泊2日のキャンプ生活 キャンプスキルと防災スキルの学習 ・参加者 15 家族 約 46 名 スタッフ 15 名 ・会場 国立吉備青少年自然の家キャンプ場	◆自分の立場を考えて、相手のために行動する大切さを知り、互いに助け合おうとする気持ちをもつことができている。 (初日と事後アンケート)

第 3 回	<p>★アンケートの集計結果の報告 評価・改善点について</p> <p>11月19日 岡山市立福田公民館にて 評価・改善点について打ち合わせ会を実施した。</p> <p>評価点 アンケートによれば参加者は防災スキル、炊飯スキルについてほぼ満足している。</p> <p>改善点 宿泊地と講義会場が離れていて、移動に時間がかかった。次回は、初日に野外料理（昼はカートンドッグ・夕食はダッチオーブンを使用した料理を検討）二日目の朝食・昼食はレストラン、活動はオリエンテーリングを検討する。</p>	◆アンケート
-------------	---	--------

5. 展 開

回 時間	内 容	準備物	留意点	◆目指す参加者の姿 (評価方法)
【第2回】 9月30日 9:30~ 10:00~ 11:30まで	【導 入】 受付 開会式・オリエンテーション（親・子どもそれぞれのねらいについて説明）・宿泊テントに荷物を運ぶ・寝袋。 シーツ受け取り アイスブレイク (じゃんけん大会)	ブルーシート (班別に参加者の荷物置用) 名簿・配布物	・参加者同士が和むような雰囲気を作る。	お互いに心を開いて、和やかな雰囲気の中で活動し、ねらいについて理解することができている。 (観察)
12:00 13:30 18:00	【第1日目の活動】 昼食（レストランで班別に） 防災スキル体験 講義 30分 実習 ロープワーク 救急法 新聞紙スリッパ ポリ袋炊飯 夕食（レストランで班別に）	防災カード・ ロープ・三角巾 新聞紙・簡易担架のための竹毛布 ポリ袋・鍋 カセットコンロ・米	・バイキング形式であることを伝え、感染予防に努める。 ・自助・共助について確認する。 ・班別（8人程度）にそれぞれ個人で体験する。	事前説明（災害避難した時のことを想定し、並んで配膳を受ける） 防災についての認識を深め、自分の立場を考えて、相手のために行動する大切さを知り、互いに助け合おうとすることができている。 (行動観察)

19:00	キャンプファイア	薪	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人間と火の歴史の話をする。 ・ 薪組を複数作る。 ・ 火おこしで気をつけるポイントを確認する。 	(アンケート)
20:00	入浴 (シャワー)			
21:30	今日の振り返り	第1日目の事後アンケート		第1日目の感想を箇条書きに
22:00	就寝			
	【第2日目の活動】			
6:15	起床・洗面 清掃			
7:15	朝食作り (カートンドッグ)			
9:00	グループごとにフィールド アスレチック		<ul style="list-style-type: none"> ・ 親は安全確認を行う。 ・ ストレッチ後に鉈の使い方を学習する。 (国少職員) 安全対策確認 	キャンプスキルについて学ぶことをとおして、自分の立場を考えて、相手のために行動する大切さを知り、互いに助け合おうとする気持ちをもつことができる。
10:30	昼食準備 (カレーライス) 薪割り・火おこし 昼食 片付け 寝袋返納・アンケート記入 閉会式		<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもがアンケートに記入する前に、親から子へどのような時に相手のことを考えていたか伝えてもらうようにする。 ・ アンケートは保護者用と子供用に分けておく。 	(行動観察) (アンケート)
13:30				
14:00				

	<p>【振り返り】</p> <p>後日アンケートの集計後に反省評価を行った</p> <p>★11月19日 岡山市立福田公民館にて</p> <p>評価・改善点について打ち合わせ会を実施した。</p> <p>評価点 アンケートによれば参加者は防災スキル、炊飯スキルについてほぼ満足している。</p> <p>改善点 宿泊地と講義会場が離れていて、移動に時間がかかった。今回は、初日に野外料理（昼はカートンドッグ・夕食はダッチオーブンを使用した料理を検討）二日目の朝食・昼食はレストラン、活動はオリエンテーリングを検討する。</p>			
--	--	--	--	--